

令和4年度 2学年プレゼンテーションコンテストの概要

1. 目的

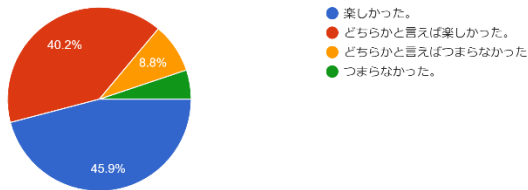
本校の特色である国際理解教育の一環として、生徒の英語のスピーキング力と2年生においてはプレゼンテーション力を伸ばす。

2. スケジュール

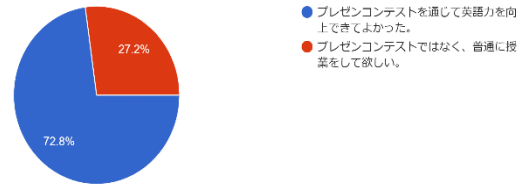
6月	コミュニケーション・スキルズⅡ（以下CSⅡ）で原稿を書き始める。
夏休み中	Google slide で発表用スライドを作成する。
8月末	CSⅡの授業内で原稿とスライドのフィードバックを実施する。
9月	1次予選実施。CSⅡのクラス内で20名中2名が選出される。
10月	2次予選実施。 コミュニケーション英語Ⅱのクラス内で、4名中1名がファイナリストに選出される。
10月中旬	ファイナリストの最終指導を実施する。
10月26日	本選実施。体育館でファイナリストが発表をする。

3. コンテスト実施後の生徒アンケート抜粋

参加した感想として選択肢の中から近いものを選んでください。
331件の回答



引き続き、感想として、選択肢の中からの近いものを選んでください。
331件の回答



参加した感想に関する項目には、86.1%の生徒が、「楽しかった」「どちらかと言えば楽しかった」と回答している。また、「プレゼンコンテストを通じて英語力を向上できた」と回答した生徒は72.8%であった。説得力のあるプレゼンをするために必要な要素を問う自由記述の質問に対しては、下記のような回答が得られた。以上の結果から、コンテストを通じて、生徒たちが英語でのプレゼンを理解し、多くのテクニックを身に付けたことが読み取れた。

—生徒の回答抜粋—

- ・わかりやすい英語を使うこと。話している英語が理解できないと、プレゼンの内容がわからないから。
- ・声の緩急をつける。・伝えたいところを強弱つけて話す。
- ・しっかりとデータを見せる。・根拠となる資料をスライドに貼る。
- ・流れ。聞き手を飽きさせないこと。
- ・ジェスチャーと目線。・観客に質問などをして、プレゼンに惹きこむこと。
- ・何を伝えたいかを明確にすること・要点をまとめて聞きやすいようにする。